

(単位：円)

政策推進課		一般会計						
		款		項		目		決算書頁
		02	総務費	01	総務管理費	13	企画費	54～57
政策 5	将来を見すえた市政運営		事業名		総合計画推進事業			
予算現額		支出済額	翌年度繰越額		不用額	執行率		繰越除く執行率
5,933,000		5,900,786	0		32,214	99.5 %		—
1 事業目的		総合的かつ計画的な行政運営を図るため、市民の意見を反映させた総合計画を策定するとともに、適切な進行管理を行い、計画に定めた施策の推進と将来像の実現を目指す。						
2 事業内容		(1) 第6次鶴ヶ島市総合計画の策定 令和2年度から開始する予定の新たな総合計画の策定を進めた。 ア 策定基本方針の決定 イ 総合計画策定本部の設置 ウ 各種調査実施 (ア) 市民意識調査 (イ) 団体ヒアリング (ウ) 転出者・転入者向けアンケート (エ) 基礎調査 エ 現行計画の分析・評価 (2) 第5次鶴ヶ島市総合計画（基本構想）の変更 埼玉県農業大学校跡地への企業進出を受け、さらなる企業誘致や雇用機会の創出などにつなげ、市の将来像の実現に向けた取組を一層推進するため、土地利用構想の一部を変更した。（平成31年3月15日変更） (3) 地方創生関係交付金の効果検証 まち・ひと・しごと創生推進審議会において、平成30年度の地方創生関係交付金の活用状況について審議した。						
3 成果		・第6次鶴ヶ島市総合計画の策定に向けた調査等を実施したことにより、具体的な計画内容の検討に入るために必要なデータや意見等を整理・収集できた。 ・地方創生推進交付金等を活用した事業について、今後に向けた多くの意見を聴取することができた。						

(単位：円)

政策推進課		一般会計									
		款		項		目		決算書頁			
		02	総務費	01	総務管理費	13	企画費	56～57			
政策 3	快適に暮らせるまち			事業名		立地適正化計画策定事業					
予算現額		支出済額		翌年度繰越額		不用額		執行率		繰越除く執行率	
12,554,000		11,268,000		0		1,286,000		89.8 %		—	
1 事業目的		都市再生特別措置法に基づき、都市計画区域内に都市機能誘導区域及び居住誘導区域を設定し、住宅及び医療、福祉、商業等の暮らしに必要となる様々な施設の、緩やかな誘導を図る。この誘導により区域内の人口密度を1ヘクタールあたり40人以上に維持することで、将来にわたって市民の生活利便性を確保し、当市の活力向上に資するための立地適正化計画を策定することを目的とする。									
2 事業内容		(1) 計画素案作成 - ア まちづくりの方針の検討 - イ 目指すべき都市の骨格構造の検討 - ウ 課題解決のための施策・誘導方針の検討 - エ 誘導区域・誘導施設・誘導施策の検討 - オ 目標値・効果の検討、評価方法の検討 (2) 立地適正化計画策定委員会運営 関係部課長で構成される立地適正化計画策定委員会を開催し、外部有識者である大学の教授及び非常勤講師から助言を受けながら、部門横断的な意見の聴取や内容の調整を行った。									
3 成果		・外部有識者からの助言を参考にしながら、課題や市の特徴を踏まえた立地適正化計画の素案を作成した。									

(単位：円)

資産管理課		一般会計							
		款		項		目		決算書頁	
		02	総務費	01	総務管理費	11	財産管理費	54～55	
政策	5	将来を見すえた市政運営		事業名		市有財産活用事業			
予算現額		支出済額		翌年度繰越額		不用額		執行率	繰越除く執行率
101,000		95,040		0		5,960		94.1 %	—
1 事業目的		市有財産の有効活用を図るため、市民の福祉や利便性の向上につながる活用方法や手法について、調査研究を進める。							
2 事業内容		市有財産の有効活用を図るため、活用事例の先進地である岡山市を視察し、市民の福祉や利便性の向上につながる活用方法や手法について、調査研究を進めた。 ・視 察 地 岡山県岡山市役所及び出石小学校跡地 ・視 察 日 平成30年7月5日から平成30年7月6日 ・視察内容 市内の中心部にある市有地（出石小学校跡地）を定期借地権を設定した上で民間企業に貸し出し、公共施設と市民ニーズの高い民間施設を整備した実例を視察した。							
3 成 果		・民間事業者との連携による市有財産の有効な活用方法や整備効果などを調査することができた。							

(単位：円)

資産管理課		一般会計									
		款		項		目		決算書頁			
		02	総務費	01	総務管理費	12	庁舎管理費	54～55			
政策 5	将来を見すえた市政運営			事業名		庁舎空調更新事業					
予算現額		支出済額		翌年度繰越額		不用額		執行率		繰越除く執行率	
2,098,000		1,965,600		0		132,400		93.7 %		—	
1 事業目的		庁舎空調冷温水発生機が更新時期を迎えたため、冷温水発生機更新のための業務を行う。									
2 事業内容		庁舎空調冷温水発生機が更新時期を迎えたため、冷温水発生機更新のための設計業務を行った。									
3 成果		・冷温水発生機更新のための設計業務を行うことができた。									

(単位：円)

資産管理課		一般会計							
		款		項		目		決算書頁	
		12	諸支出金	02	土地開発基金繰出金	01	土地開発基金繰出金	140～141	
政策 5	将来を見すえた市政運営			事業名		土地開発基金繰出金			
予算現額		支出済額		翌年度繰越額		不用額		執行率	繰越除く執行率
53,358,000		53,357,971		0		29		100.0 %	—
1 事業目的		鶴ヶ島市土地開発公社の解散に伴い、市へ帰属する残余財産を公社設置の目的や公社が果たしてきた役割を踏まえ、土地開発基金へ繰出す。							
2 事業内容		鶴ヶ島市土地開発公社の解散に伴い、市へ帰属する残余財産を土地開発基金へ繰出した。							
3 成果		・鶴ヶ島市土地開発公社の解散に伴い、市へ帰属する残余財産を土地開発基金へ繰出した。							

総合政策部